

2026. 3. 13

静岡県と「しずおか県産材利用促進協定」を締結

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、地域における脱炭素社会の実現および持続可能な森林資源の活用促進を目的として、本日、静岡県（知事 鈴木 康友）と「しずおか県産材利用促進協定」を締結しましたので、その概要をご案内します。

本協定は、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に基づき、県産材の利用拡大を官民連携で推進するものです。静岡銀行は地域金融機関として、県産材を積極的に活用することにより、林業・製材業をはじめとする地域産業の振興と地域経済の好循環の創出に貢献してまいります。

1. 締結日 3月13日（金）

2. 締結の目的

- 静岡県は豊かな森林資源を有しており、県産材の利用拡大は、地域内での資源循環を促進し、林業や関連産業の活性化、雇用の維持・創出にもつながる取り組みです。
- 本協定は、静岡銀行の店舗建設等における県産材利用の方針に基づき、静岡県と連携し、地域経済の持続的な発展と環境配慮の両立を図ることを目的としています。

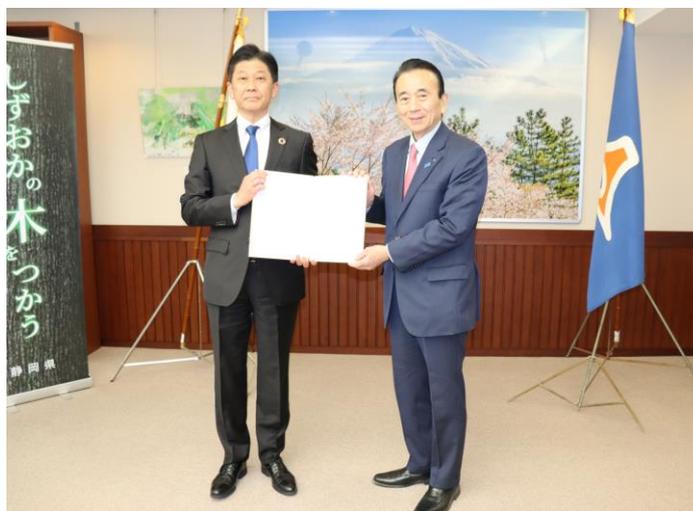
3. 静岡銀行の取組内容

- 店舗の新築・建替え・リノベーションを行う際に、県産材の積極的な利用を検討します。
- 内装材や什器・備品類などにおける県産材の活用を推進し、木材のもつ温かみや特性を活かした空間づくりに取り組みます。
- 静岡県と連携し、県産材利用の意義や環境価値、地域経済への波及効果について情報発信を行います。

4. 締結式の概要

- 日 時／3月13日（金）11時30分
- 場 所／静岡県庁
- 出席者／静岡県 知事 鈴木 康友
静岡銀行 執行役員地方創生部長 岩本 進也

※同日に協定を締結される企業との合同で開催



未来がはじまる場所になる。



しずおかフィナンシャルグループ